

第 48 回測量調査技術発表会 技術発表 募集要領

2026. 6. 24

公益財団法人日本測量調査技術協会 技術委員会

公益財団法人日本測量調査技術協会（測技協）では、会員企業の日頃の技術研究成果及び業務での技術的工夫等の実績を披露する場として測量調査技術発表会を毎年開催しています。

本年は 2026 年 8 月 25 日（火）に新宿区立四谷区民ホールにて開催し、後日、講演及び発表等を集約してオンデマンド公開いたします。

つきましては、本年も会員企業の皆様から技術発表を募集いたします。

下記をご確認の上、奮ってご応募ください。多数のご応募をお待ちしております。

●開催概要

第 48 回測量調査技術発表会

日時：2026 年 8 月 25 日（火） 10：00～17：00（予定）

場所：新宿区立四谷区民ホール

<https://shinjuku.hall-info.jp/yotsuya/access.html>

〒160-8581 新宿区内藤町 87 番地 四谷区民センター9 階

プログラム（予定）：

- ・特別講演：講演テーマ「地理空間情報・AI・デジタルツイン・スマートシティ」
東京都市大学 建築都市デザイン学部 都市工学科 教授 秋山祐樹 氏
- ・測技協会員による技術発表 他
- ・表彰式

※オンデマンド公開期間

2026 年 10 月下旬～（2 週間程度予定）

●応募資格 当協会会員企業に所属している方

●募集期間 2026 年 6 月 24 日～7 月 6 日

●発表テーマ分野

1. GIS、3 次元地理空間情報、デジタルツイン、AI 等に関する技術及び利活用事例
2. 空中写真、航空レーザ、ALB、MMS、衛星等の計測関連技術及び利活用事例
3. 基準点測量、標高測量、応用測量、地上 3 次元点群測量等の測量関連技術及び利活用事例
4. スマートシティ、BIM/CIM、DX 等に関する技術及び利活用事例
5. 防災地理情報、ハザードマップ、災害状況把握、インフラ維持管理等の関連技術及び利活用事例
6. その他測量調査及び地理空間情報の利活用技術及び事例

●応募要領

技術発表応募シートに、必要事項及び発表要旨を 200 字程度にまとめて測技協事務局までメールでお送り下さい。

★締切 2026. 7. 6

●応募にあたり予めご了承くださいこと

- ・要旨集原稿（A4 1 ページ程度：2026 年 8 月 3 日締切）と発表用スライドをご用意いただきます。
- ・発表はオンデマンド公開用に、録音・録画により記録させていただきます。
- ・会場にはインターネット環境の用意がありません。必要な方はご自身でご用意ください。ただし、会場の電波状況により、不具合等が発生する場合があります。
- ・発表用の PC について
 - 可能な限り、当協会の PC をご使用ください。
⇒前日（8/24）までにスライドデータをお預かりいたします。
 - 当協会 PC を使用しない（発表者 PC 使用の）場合
⇒発表会当日、開会時間前又は昼休み時間に、ご使用になる PC とプロジェクタの接続テスト及びスライドデータの動作確認等を行います。詳細は対象者に連絡いたします。
- ・公開用動画編集にあたり、発表会終了後に発表用スライドデータをお預かりする場合がございます。
- ・完成した公開用動画は、公開前に発表者にご確認いただきます。
- ・当日撮影した顔写真、発表風景等の写真は、当協会の HP、機関誌等に掲載する場合がございます。
- ・可能な限り、機関紙『先端測量技術』へ発表内容にもとづいた論文・技術報告の執筆にご協力いただきます。

●選考

応募シートの発表要旨、テーマ分野等について技術委員会にて選考の上、発表者を決定し、通知します。（7 月 13 日頃）

●技術発表要領

発表者には以下を作成していただきます。

各資料の締切、作成要領、発表の持ち時間等の詳細は発表者へ追ってご連絡いたします。

- ・発表会資料である「要旨集」の原稿（A4、2 ページ程度）・・・**締切 8 月 3 日必着**
- ・発表用スライド（プレゼンテーション（pptx））データ作成 発表時間 20 分（予定）

●優秀発表賞の選考と表彰

発表パフォーマンスについて技術委員会が会場で審査し、優秀発表者を選考して、表彰式にて表彰いたします。

※優秀発表賞 審査のポイント：以下の7つの視点による

(新規性、有用性、完成度、信頼性、発表内容の分かりやすさ、発表資料の体裁、発表態度)

※発表者が希望する場合は、審査結果(評価点)を後日、本人に開示いたします

●『先端測量技術』への掲載

発表内容を後日、投稿していただいた場合は、『先端測量技術』126号(2027年3月発行予定)に掲載いたします。執筆者には執筆証明書を発行いたします。

※投稿のお願い及び掲載に関する具体的なスケジュールを含む詳細は発表会終了後にご案内いたします

※原稿の締め切りは2026年12月末を予定しています

【先端測量技術 投稿要領(抜粋)】

- ・入稿形式：Microsoft Word (A4タテ/カラー)
- ・ページ数/文字数等：出来上がりページ数・・・論文6ページ以内、技術報告・レポート4ページ以内

(出来上がり1ページあたりの文字数の目安1,400文字)

●優秀論文賞の選考

執筆された論文は2026(令和8)年度優秀論文表彰の選考対象となり、審査選考により優秀論文と認められたものを次回(第49回：2027年度)の技術発表会で表彰いたします。

※優秀技術論文 審査のポイント：以下の6つの視点による

(新規性、有用性、完成度、信頼性、論文の分かりやすさ、論文としての体裁)

●CPD

発表等をされた方には、各証明書を発行いたします。この証明書は、測量CPDの取得に使用できます。

【ポイント数(予定)】 *筆頭著者は単著者を含みます

- ・要旨集の執筆・・・**活動実施証明書** 筆頭著者2P/共著者1P
- ・発表用スライドpptのデータ作成・・・**活動実施証明書** 筆頭著者2P/共著者1P
- ・技術発表・・・**発表証明書** 2P
- ・発表内容の先端測量技術への執筆
 - ・・・**執筆証明書** 論文：筆頭著者5P/共著者2P、技術報告：筆頭著者3P/共著者1P
 - ・・・**活動実施証明書** レポート：筆頭著者2P/共著者1P
- ・優秀発表および優秀論文の表彰・・・**受賞証明書**

優秀発表賞：2P、優秀論文会長賞：筆頭著者4P/共著者2P、優秀論文奨励賞：筆頭著者2P/共著者1P

●お問い合わせ：測技協技術委員会 TEL:03-3362-6840

skg_iinkai【あっとまーく】sokugikyo.or.jp

(【あっとまーく】は@)